

V. 救急 及び救助

1. 地域別救急出場状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

地域別 種別	川内地区	樋脇地区	入来地区	東郷地区	祁答院地区	里地区	上甌地区	下甌地区	鹿島地区	串木野	その他	合計
火 災	6	2			1	1	1	1				12
自然災害												
水 難	3	1										4
交通事故	192	18	19	20	12	1	1	4			1	268
労働災害	30	3	2	4	4		1					44
運動競技	29	8	1	2	2	1						43
一般負傷	373	44	34	37	25	6	7	9		3		538
加 害	13	1		1								15
自損行為	29	3		1				2				35
急 病	1,707	195	186	141	97	28	34	53	11	12		2,464
転院搬送	657	48	15		20	15	21	30	6	32		844
そ の 他	48	2	4		2	5	2					63
計	3,087	325	261	206	163	57	67	99	17	47	1	4,330
前 年	3,162	347	272	180	197	31	52	91	24	31	1	4,388

(種別のその他には転院搬送を含む)

2. 月別救急出場状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火 災	1	2	3	2				1		3			12
自然災害													
水 難	1						1	1				1	4
交通事故	18	22	21	17	24	12	19	17	21	38	29	30	268
労働災害	4	1	5	4	2	4	2	5	5	8	3	1	44
運動競技	2		2	3	9	5	10	7	2		1	2	43
一般負傷	54	35	47	44	43	36	50	53	51	38	39	48	538
加 害	1	1		1	4		2		1	2	2	1	15
自損行為		4	4	2	3	4	4	4	2	4	3	1	35
急 病	262	219	169	178	182	190	252	224	199	199	170	220	2,464
そ の 他	87	81	92	70	69	70	77	78	58	84	73	68	907
計	430	365	343	321	336	321	417	390	339	376	320	372	4,330

(種別のその他には転院搬送を含む)

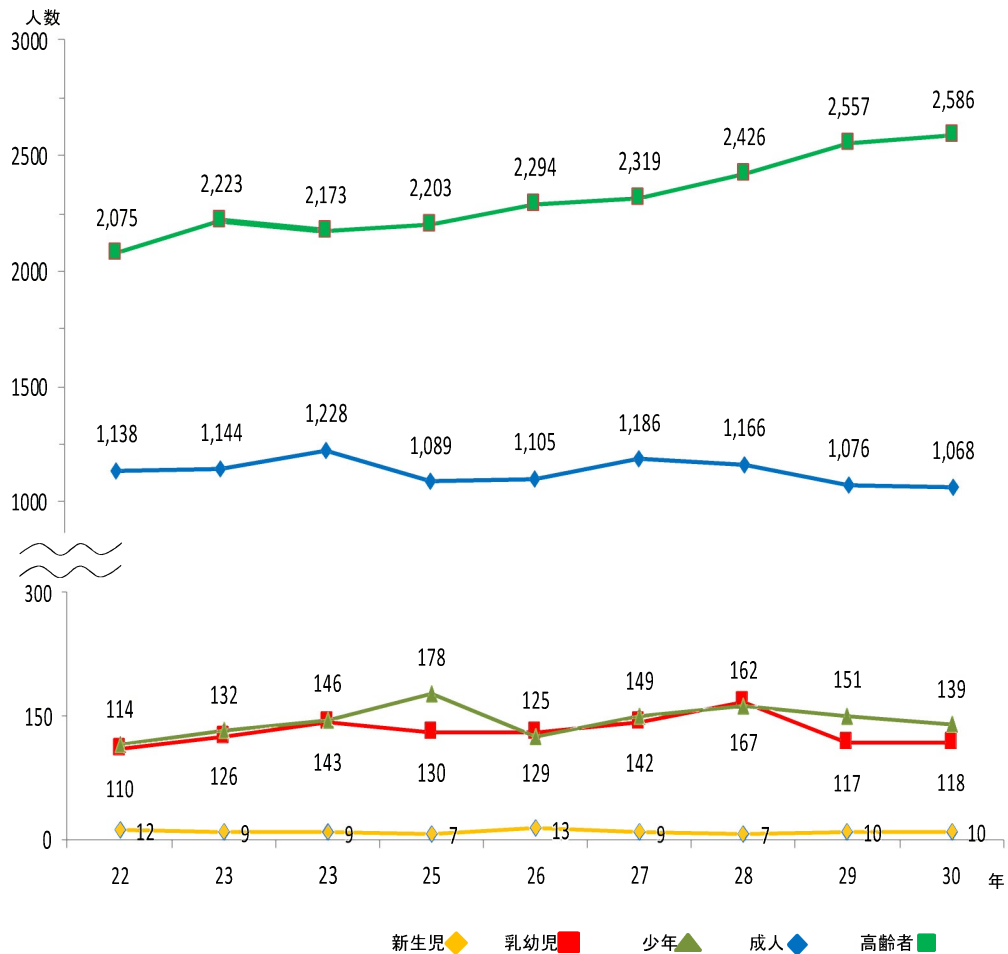
3. 年齢区分別搬送人員

平成30年1月1日～平成30年12月31日

種別	年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災						1	1
自然災害							
水難					1	1	2
交通事故			5	25	155	68	253
労働災害					33	9	42
運動競技				30	8	1	39
一般負傷			20	11	80	388	499
加害					9	4	13
自損行為					17	9	26
急病			81	62	594	1,490	2,227
その他	10	12	11	171	615		819
合計		10	118	139	1,068	2,586	3,921
構成比(%)		0	3	4	27	66	100
前年		10	117	151	1,076	2,557	3,928
前年比			1	△12	△8	29	△7

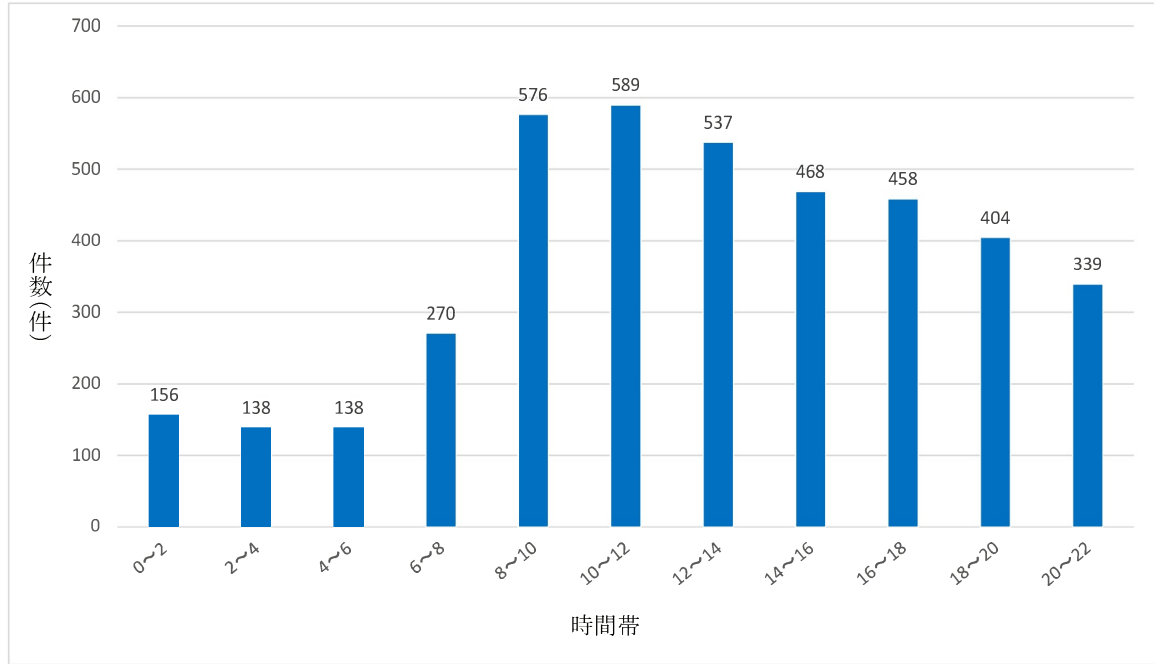
新生児 生後28日未満
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満
 少年 満7歳以上～満18歳未満
 成人 満18歳以上～満65歳未満
 高齢者 満65歳以上

【年齢区分別推移】



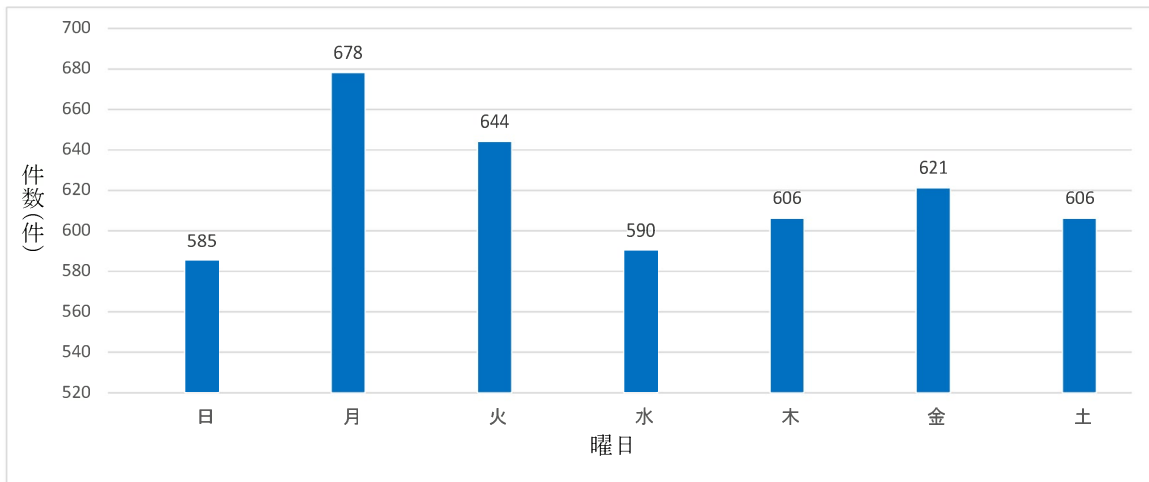
4. 時間別出場状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日



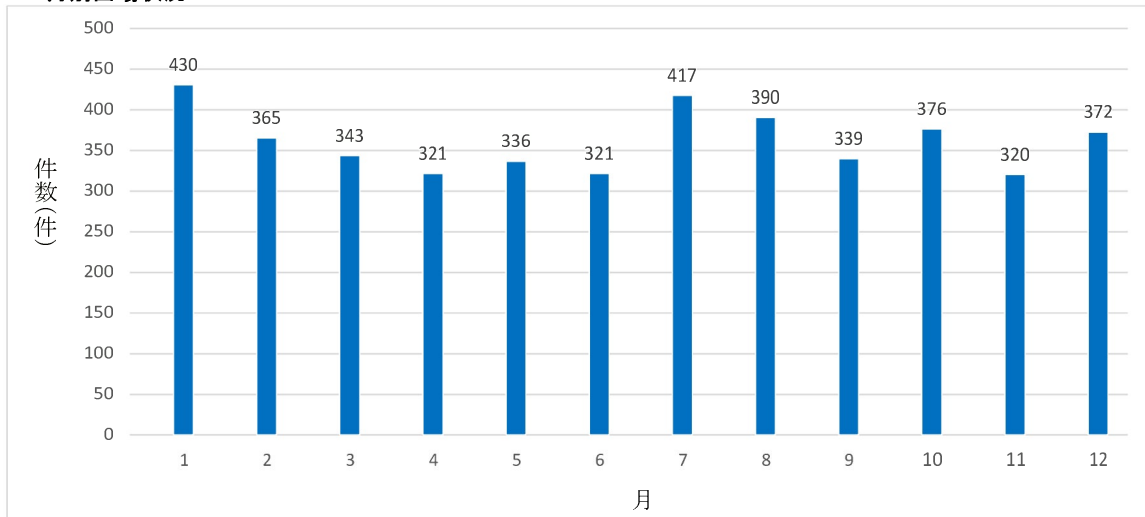
5. 曜日別出場状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日



6. 月別出場状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日



7. 救急隊員の行った応急処置状況（搬送者のうち）

平成30年1月1日～平成30年12月31日
(単位:件)

応急処置		事故種別				合計	前年	前年比		
		急病	交通事故	一般負傷	その他					
止血		10	13	29	14	66	69	▲ 3		
固定		3	81	38	27	149	129	20		
心肺蘇生		76	1	9	4	90	92	▲ 2		
酸素吸入		446	9	30	255	740	1,187	▲ 447		
気道確保 ただし、※1,2,3を除く		91	1	9	8	109	86	23		
保温		213	5	45	66	329	215	114		
被覆		10	55	118	30	213	203	10		
除細動		15	0	0	1	16	13	3		
拡大 応急 処置	在宅療法継続		6	0	2	1	9	14	▲ 5	
	※1 経鼻エアウェイ		5	0	0	1	6	6	0	
	咽頭鏡・鉗子		2	0	0	0	2	0	2	
	ショックパンツ		0	0	0	0	0	0	0	
	血圧測定		2,075	235	466	864	3,640	3,612	28	
	聴診器による心音・呼吸音等聴取		787	89	99	132	1,107	882	225	
	血中酸素飽和度測定		2,138	243	477	916	3,774	3,749	25	
	心電図		1,423	56	185	351	2,015	1,802	213	
	特定 行為	静脈路確保	CPA前	20	2	0	2	24	5	19
			CPA後	40	1	5	4	50	41	9
※2 ラリゲアルマスク等		4	0	0	0	4	3	1		
※3 気管挿管		18	0	8	2	28	31	▲ 3		
薬剤投与		アドレナリン	22	0	4	1	27	24	3	
		ブドウ糖	14	0	0	0	14	3	11	
血糖値測定		87	0	3	0	90	34	56		
その他の応急処置		1,816	108	347	549	2,820	2,776	44		
処置人員		2,221	248	492	926	3,887	3,873	14		
構成比		57.1	6.4	12.7	23.8	100.0	100.0			

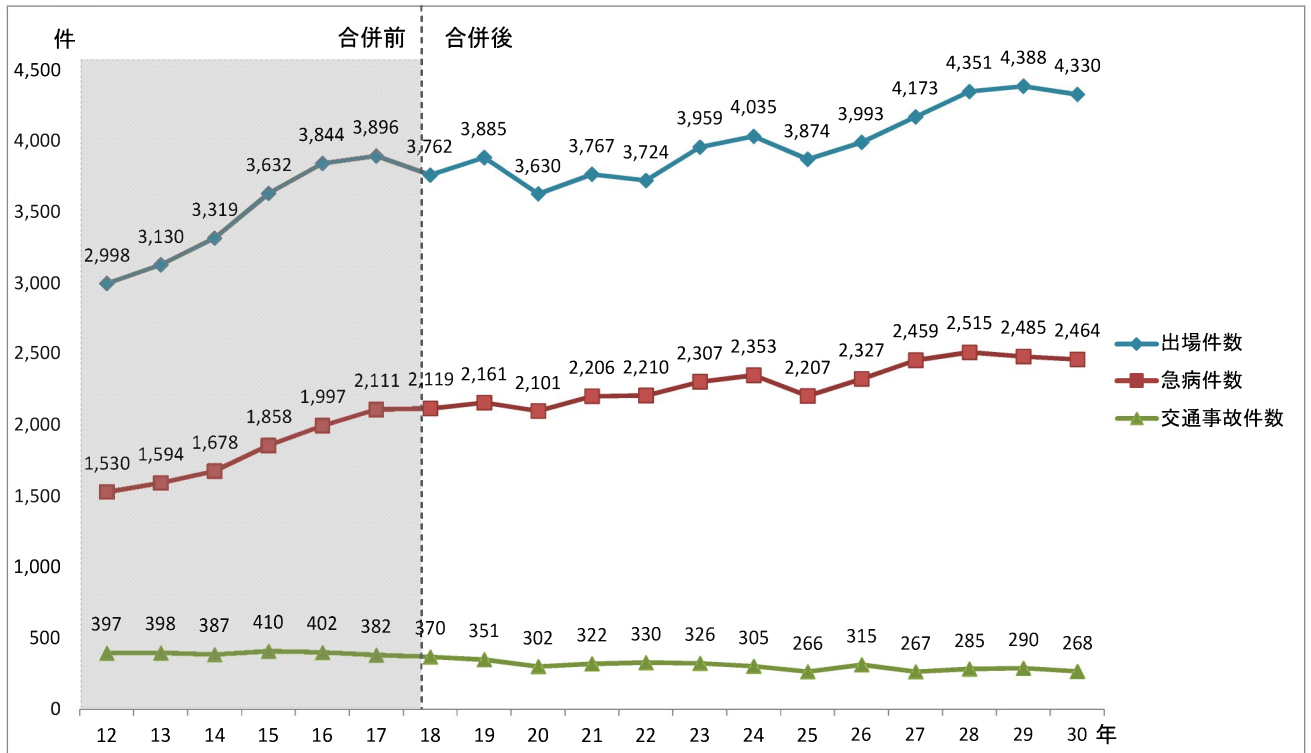
8. 不搬送原因別出場件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日
(単位:件)

不搬送理由	緊急性なし	傷病者なし	拒否	酩酊	死亡	現場処置	その他	計
出場件数	39	28	67	6	48	153	93	434

(その他には誤報、いたづらを含む)

9. 地域別救急出場状況



合併前の数値は、祁答院地区を除いたもの

10. 搬送人員の推移

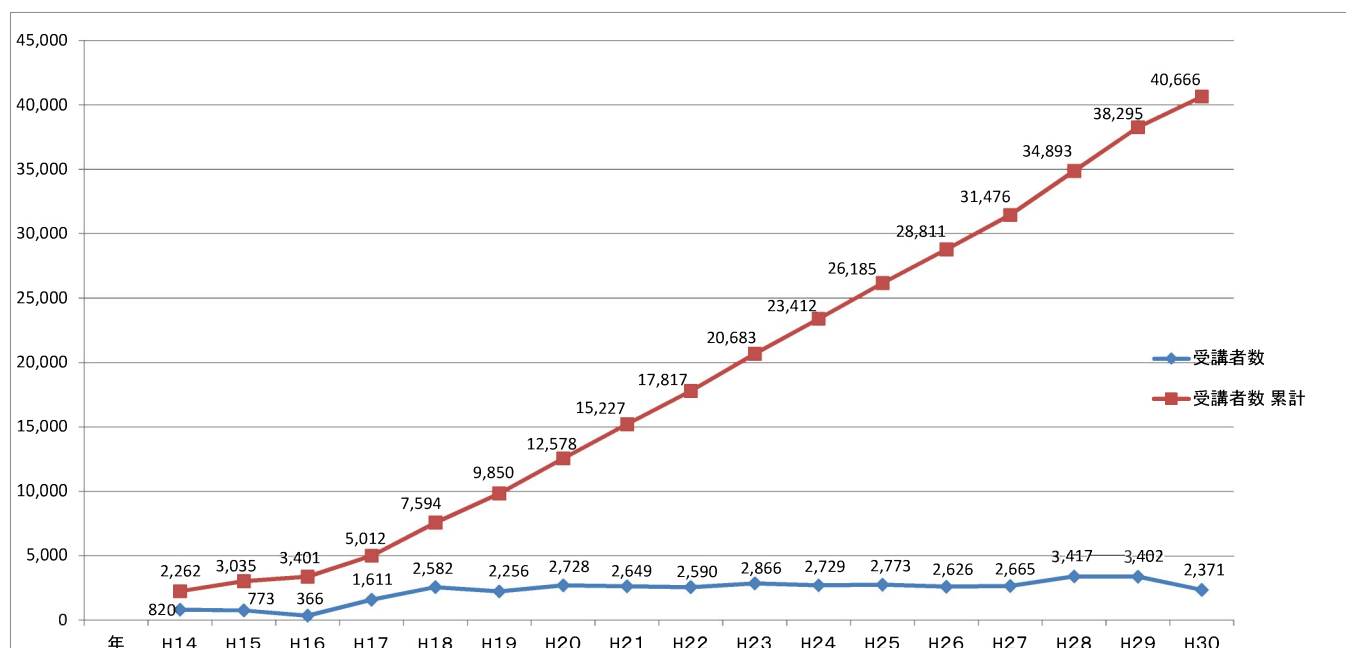


合併前の数値は、祁答院地区を除いたもの

11. 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

区分	年	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
実施回数		37	38	25	82	145	116	142	134	133	140	142	146	125	103	133	153	118
受講者数		820	773	366	1,611	2,582	2,256	2,728	2,649	2,590	2,866	2,729	2,773	2,626	2,665	3,417	3,402	2,371
受講者数累計		2,262	3,035	3,401	5,012	7,594	9,850	12,578	15,227	17,817	20,683	23,412	26,185	28,811	31,476	34,893	38,295	40,666
市民に占める受講割合		2.4%	3.2%	3.5%	5.2%	7.9%	10.3%	13.1%	15.9%	18.6%	21.5%	24.4%	27.3%	30.0%	32.8%	36.3%	39.9%	42.4%

※ H17からAED(自動体外式除細動器)の取り扱いを含む講習を実施。



12. CPA患者社会復帰状況

区分	年	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
CPA患者数(搬送者)		66人	98人	77人	78人	86人	110人	105人	71人	88人	88人	77人	83人	90人
CPR口頭指導		16.7%	24.5%	41.6%	52.6%	37.2%	43.6%	66.7%	67.6%	65.9%	66.7%	90.4%	96.6%	93.3%
バイスタンダーCPR		36.4%	42.9%	40.3%	46.2%	33.7%	38.2%	41.9%	36.6%	43.2%	51.1%	53.4%	66.1%	71.4%
蘇生率		9.1%	17.3%	14.3%	12.8%	20.9%	19.1%	19.0%	19.7%	15.9%	23.9%	2.6%	12.5%	15.0%
社会復帰者		2人	6人	6人	4人	2人	4人	3人	3人	0人	4人	1人	6人	5人
社会復帰率		3.0%	6.1%	7.8%	5.1%	2.3%	3.6%	2.9%	4.2%	0.0%	4.5%	1.3%	7.2%	5.6%

※CPA..... Cardio Pulmonary Arrestの略で、心肺停止のこと。
 ※CPR..... Cardio Pulmonary Resuscitationの略で、心肺蘇生法のこと。
 ※バイスタンダー..... 救急現場に居合わせた人(発見者、同伴者等)のこと。
 ※社会復帰..... 心肺停止により救急搬送された人が、回復して歩いて退院したこと。

13. 事故種別救助活動状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合計
出場件数		25	4	1	1				13	44
活動件数		11	3	1	1				11	27
救助人員		12	3	9	1				10	35

※消防機関が救助活動を行なう目的で出場した件数

なお、火災の場合は消防機関が何らかの救助活動を行なった件数

14. 事故種別出場及び活動車両状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 車両区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合計
救助工作車		22	4		1				12	39
		5	2		1				9	17
消防ポンプ自動車		25	4	1	1				12	43
		10	3	1	1				9	24
はしご車及び 屈折はしご車										
指揮車及び 指令車		12	5						5	22
		3	3						3	9
救急自動車		33	4	1	1				14	53
		12	2	1	1				9	25
船舶										
その他		2							4	6
									4	4
消防団車両				2						2
				2						2
計		94	17	4	3				47	165
		30	10	4	3				34	81

・救助活動のために出場した車両等の台数

※上段 出動車両台数
下段 活動車両台数